

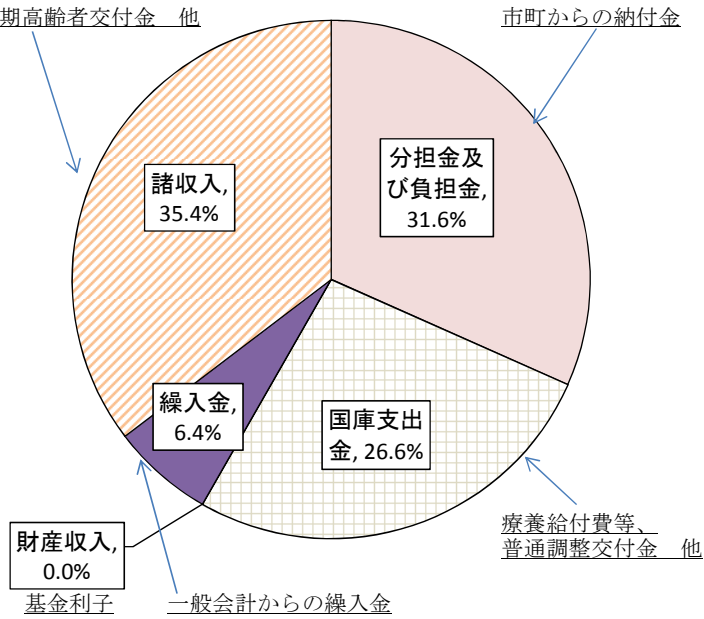
滋賀県国民健康保険事業特別会計について

資料 2

(1) 歳入予算

(単位:千円)

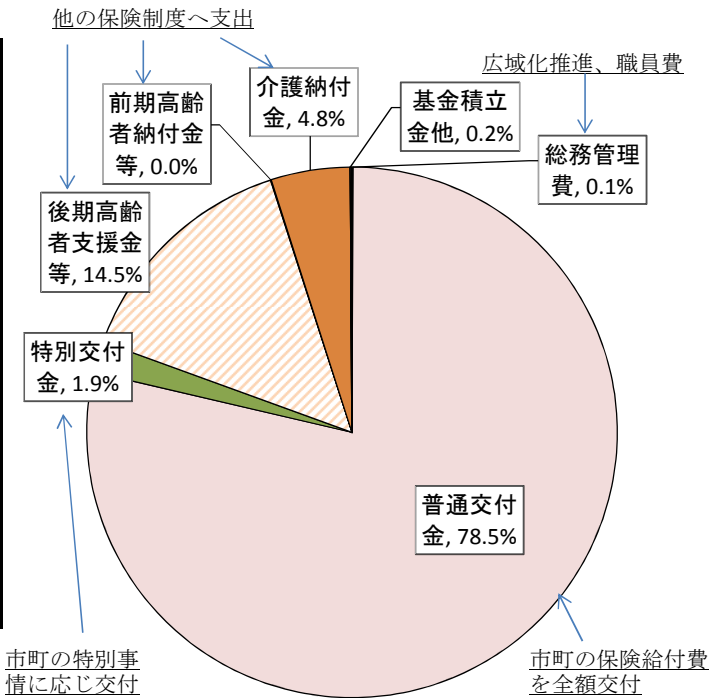
区 分	平成31年度	前年度	対前年比
分担金及び負担金	36,163,410	35,530,912	101.8%
医療給付費	24,948,920	24,940,701	100.0%
後期高齢者支援金等	8,439,683	7,998,096	105.5%
介護納付金	2,774,807	2,592,115	107.0%
国庫支出金	30,417,839	31,125,412	97.7%
財産収入	2,475	3,011	82.2%
繰入金	7,286,789	7,486,165	97.3%
諸収入	40,394,087	42,903,500	94.2%
合 計	114,264,600	117,049,000	97.6%



(2) 歳出予算

(単位:千円)

区 分	平成31年度	前年度	対前年比
総務管理費	84,639	69,834	121.2%
普通交付金	89,719,234	92,163,047	97.3%
特別交付金	2,157,486	2,373,895	90.9%
後期高齢者支援金等	16,533,132	16,294,839	101.5%
前期高齢者納付金等	49,210	59,263	83.0%
介護納付金	5,493,719	5,512,983	99.7%
病床転換支援金等	96	100	96.0%
共同事業拠出金	124,608	107,247	116.2%
基金積立金	2,475	294,793	0.8%
諸支出金	1	0	-
予備費	100,000	172,999	57.8%
合 計	114,264,600	117,049,000	97.6%



※病床転換支援金 : 療養病床の老人保健施設等への転換事業の市町国保負担分

※共同事業拠出金 : 都道府県間の再保険制度(420万円超の特別高額医療費共同事業)に拠出

【参考】被保険者数、世帯数の状況(平成30年3月31日現在)

※県人口と県世帯数はH30.4.1現在

	県人口	被保険者数	加入率	県世帯数	国保世帯数	加入率
市町国保	1,410,014	287,925	20.42%	564,472	175,330	31.06%

滋賀県国民健康保険事業特別会計について

(単位:百万円)

歳入	114,264
----	---------

歳出	114,264
----	---------

市町からの納付金



分担金及び負担金	36,163
国庫支出金	30,418
財産収入	2
繰入金	7,287
諸収入	40,394

療養給付費等負担金 他



基金利子



県一般会計、基金からの繰入金



前期高齢者交付金 他



総務管理費	85
普通交付金	89,719
特別交付金	2,157
後期高齢者支援金等	16,582
介護納付金	5,494
その他	227



・広域化推進、職員費等の経費
・医療保険者保健事・業推進事業



市町へ保険給付に必要な費用を全額交付



市町へ特別な事情等を考慮して交付

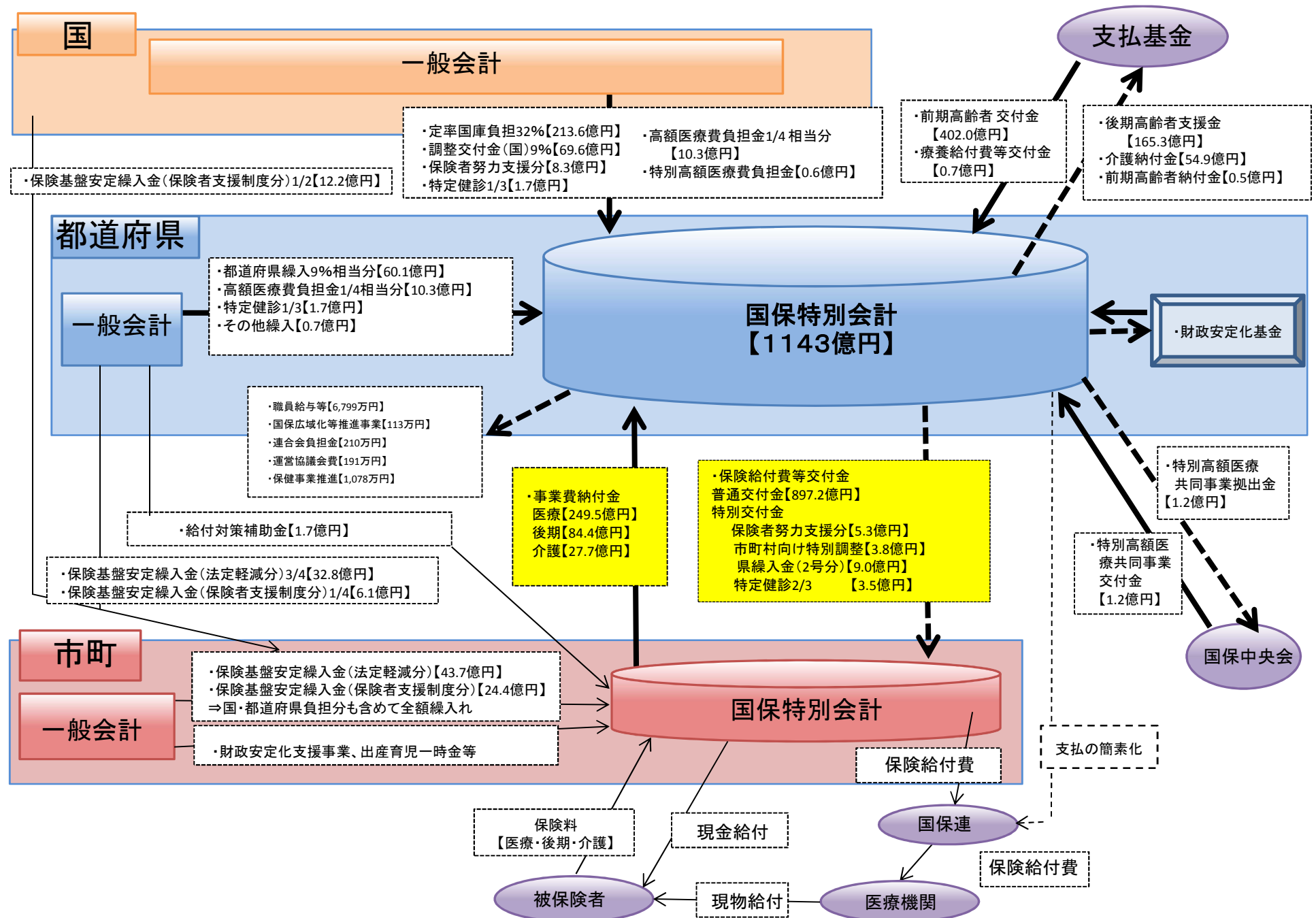


他の保険制度への支出

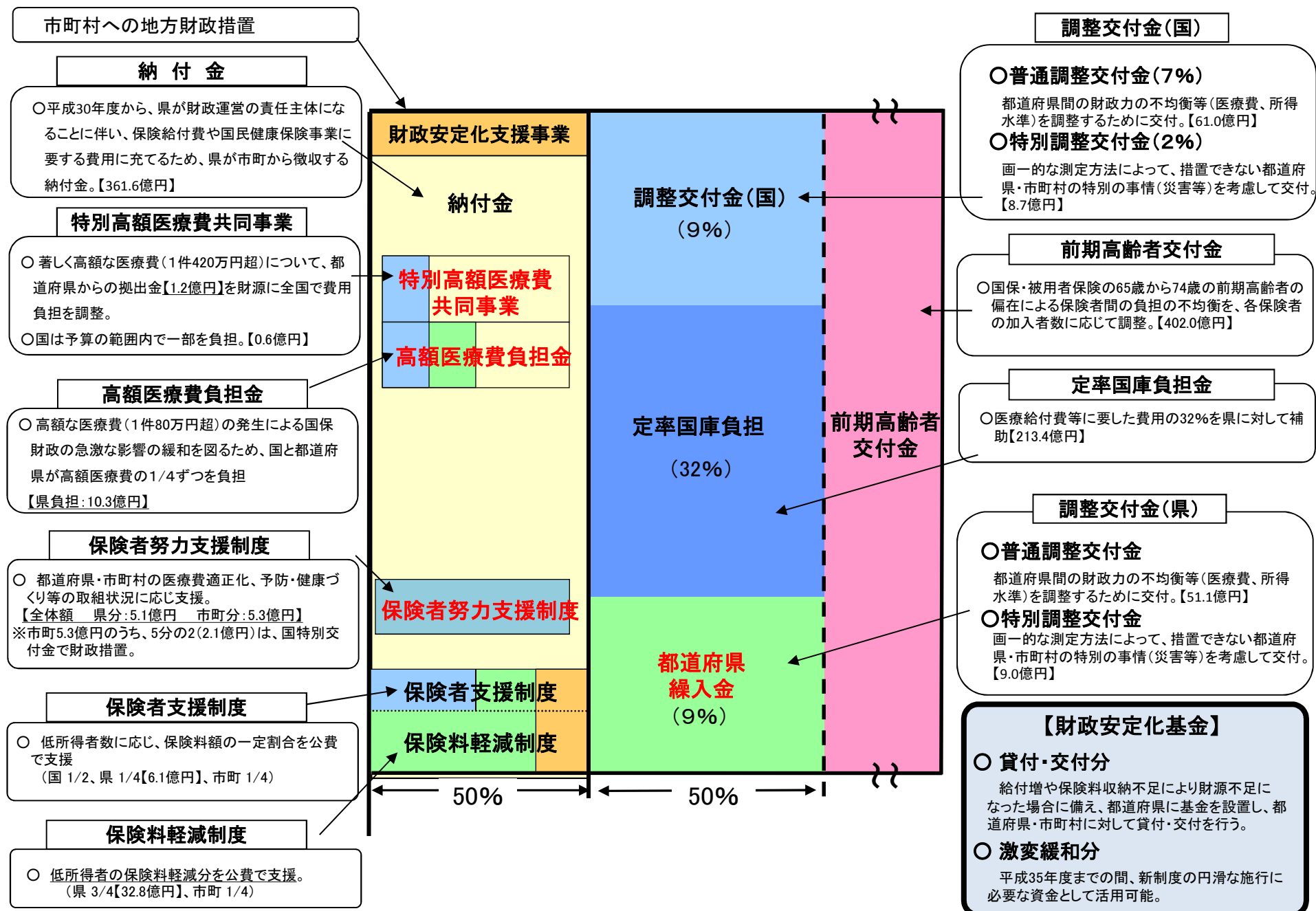


共同事業拠出金 他

国保財政の枠組み



平成31年度の県の国保財政の姿

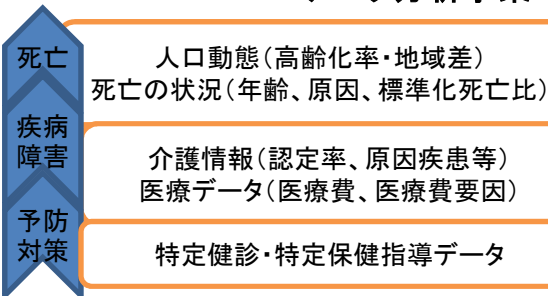


平成31年度医療保険者保健事業推進事業 【見積要求額10,776千円】

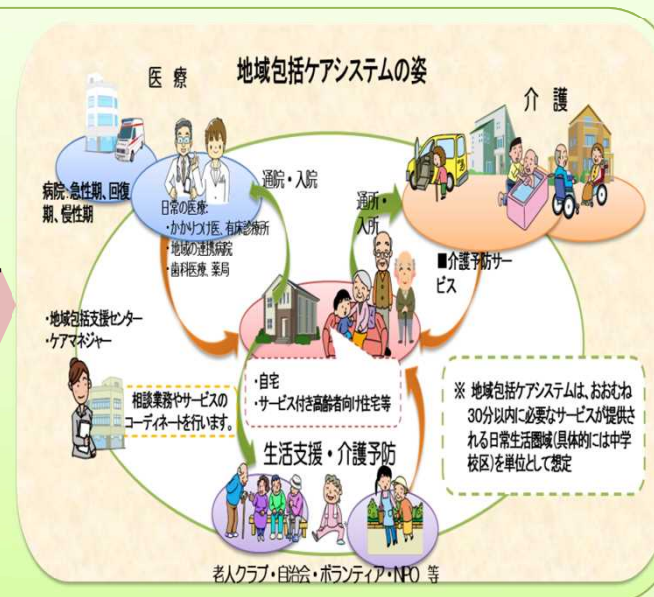
県全体の保健事業のレベルアップを図り、市町間格差を縮小することにより、「健康寿命の延伸」「医療費適正化」を図ることが求められているため、1データ活用による医療保険者支援、2特定健診受診率向上対策、3人材育成を実施します。

【1 データ活用による医療保険者支援】

(新) ①地域包括ケアシステム推進に向けたデータ分析事業



地域課題・
特性の分
析・活用



② データヘルス計画支援資料集の作成

【2 特定健診受診率向上対策】

- ① 国保新規加入者受診率向上
- ② 治療中患者情報提供の強化
- ③ 被用者保険との連携

市町データヘルス
計画評価支援

【3 人材育成】

- ① 糖尿病性腎症重症化予防対策保健指導等検討会
- ② 糖尿病性腎症重症化予防研修会
- ③ 医療費分析研修会

生活習慣病予防

健康格差の縮小

重症化予防

脳血管疾患死亡率の減少

虚血性心疾患死亡率の減少

新規透析導入患者数の減少

「健康寿命の延伸」「医療費適正化」